

つるおか

# 市議会

令和4年

12月定例会号  
●R5.2.1 発行

Vol. 74

だより



## スキーシーズン真っ盛り!

湯殿山スキー場では今シーズンからリフトをリニューアル。ゲレンデはスキーヤーやスノーボーダーでにぎわい、親子で楽しむ姿も多く見られました。  
同スキー場は4月2日(日)まで営業を予定しています。

12月定例会の概要	P 2
定例会のポイント	P 4
委員会審査	P 5
総括質問	P 6
一般質問	P 9

# 議会の概要

42施設の指定管理者を可決  
補正予算、条例議案など  
21件を審議

12月定例会は、11月29日に開会し、市当局が16件の議案を提出しました。上程された議案は、総括質問、委員会審査などの後、議員提出の意見書3件を含め審議し、18日間の会期を経て12月16日に閉会しました。  
(議案・意見書の内容と審議結果は3頁)

## 25人が一般質問

1日、2日、5日の3日間、市当局に対して、25人の議員が市政全般について一般質問を行いました。  
(質問内容は9～14頁)

## 各常任委員会を開催 条例・予算議案等を審査

6日に総務、7日に市民文教、8日に厚生、9日に産業建設の各常任委員会及び予算特別委員会分科会を開催しました。常任委員会では、付託された

議会第16号は表決の結果、全員賛成で可決、議会第17号及び議会第18号は討論の後、表決の結果、賛成少数で否決しました。

次に、各常任委員長が条例及び事件議案について、予算特別委員長が予算議案についての審査報告を行い、議第80号から議第95号までの16件は、表決の結果、全員賛成で可決しました。

続いて、市当局が予算及び条例議案各1件を追加で提出し、議第96号は質疑の後、表決の結果、全員賛成で可決、議第97号は表決の結果、全員賛成で可決しました。

次に、皆川治市長の選挙運動費用収支報告書不記載・訂正等問題並びに本市職員に対するパワハラ疑惑に関する調査特別委員会委員長が中間報告を行いました。  
(報告内容は14頁)

本会議を暫時休憩した後に再開し、副議長が、休憩中に議長である菅原一浩議員から議員の辞職願が提出されたことを報告しました。

(議員辞職の内容は下段)

ここで、菅原議員の議員の辞職についてを議題とし、辞職が許可されました。議長が欠員となったことから、議長選挙が行

## 6人が総括質問

開会初日は、市当局が予算議案5件、条例議案2件、事件議案9件の計16件の議案を提出し、各会派を代表して6人の議員が総括質問を行いました。  
(質問内容は6～8頁)

## 予算特別委員会を開催 提案趣旨を説明

同日、本会議終了後に、議員全員による予算特別委員会を開催しました。付託された予算議案5件についての提案説明が行われ、各分科会に分割付託しました。

## 予算特別委員会で 分科会報告

15日の予算特別委員会では、各分科会委員長が予算議案の審査報告を行い、表決の結果、全員賛成で可決しました。

## 意見書1件を可決、条例・事件・ 予算議案は全員賛成で可決

最終日の16日の本会議では、議員提出の意見書3件を審議し、

われ、選挙の結果、本間新兵衛議員が議長に当選しました。  
(選挙結果は左記)

## 議員の辞職

菅原一浩議員(新政クラブ)が議員の辞職願を提出し許可され、12月16日に辞職しました。

このことにより、鶴岡市議会議員の現員数は27人(欠員1人)となりました。(令和4年12月17日現在)

## 議長選挙結果

本間新兵衛 議員 16票  
石井 清則 議員 10票  
尾形 昌彦 議員 1票



議長 本間 新兵衛

## 12月定例会日程

11月 29日 本会議 (総括質問)  
予算特別委員会  
12月  
1・2・5日 本会議 (一般質問)  
6～9日 常任委員会  
15日 予算特別委員会  
16日 本会議



## ▼市長提出議案と審議結果

議案番号	議案名	付託委員会	審議結果
議第80号	令和4年度鶴岡市一般会計補正予算(第8号)	予算特別	可決 (全員賛成)
議第81号	令和4年度鶴岡市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	予算特別	
議第82号	令和4年度鶴岡市休日夜間診療所特別会計補正予算(第1号)	予算特別	
議第83号	令和4年度鶴岡市病院事業会計補正予算(第1号)	予算特別	
議第84号	令和4年度鶴岡市下水道事業会計補正予算(第2号)	予算特別	
議第85号	鶴岡市個人情報保護法施行条例の制定について 個人情報保護法の改正により、法の施行に必要な事項を定めるもの	総務	
議第86号	地方公務員法の一部改正に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について 地方公務員法の改正による市職員の定年延長に伴い、関係条例について所要の改正を行うもの	総務	
議第87号	財産の取得について(消防ポンプ自動車)	総務	
議第88号	指定管理者の指定について(出羽庄内国際村)	総務	
議第89号	一般廃棄物最終処分場排水管整備工事に関する委託契約の一部変更について	市民文教	
議第90号	指定管理者の指定について(史跡旧致道館)	市民文教	
議第91号	指定管理者の指定について(鶴岡市小真木原陸上競技場ほか33施設)	市民文教	
議第92号	指定管理者の指定について(鶴岡市鶴岡南部児童館)	厚生	
議第93号	指定管理者の指定について(大東保育園・いずみ保育園)	厚生	
議第94号	指定管理者の指定について(朝日保育園)	厚生	
議第95号	指定管理者の指定について(鶴岡市羽黒高品質堆肥製造施設・鶴岡市羽黒堆肥製造供給施設)	産業建設	
議第96号	令和4年度鶴岡市一般会計補正予算(第9号)	省略	
議第97号	鶴岡市一般職の職員の給与に関する条例等の一部改正について	省略	

## ▼議員提出議案と審議結果

議案番号	議案名	付託委員会	審議結果
議会第16号	国の制度として、18歳までの医療費無料化を求める意見書の提出について	省略	可決 (全員賛成)
議会第17号	マイナンバーカード取得義務化につながる「健康保険証の原則廃止」と「マイナンバーカードの保険証利用等に係るシステム導入義務化」の撤回を求める意見書の提出について	省略	否決 (賛成少数)
議会第18号	介護保険制度の改善を求める意見書の提出について	省略	

## 政治倫理審査会を設置

審査の結果、政治倫理基準に反する行為があったとし、議長が4議員に公開の議場での陳謝を勧告

令和4年10月27日に小野由夫議員、黒井浩之議員及び佐藤麻里議員が市議会議員政治倫理条例に基づき、日本共産党鶴岡市議団の長谷川剛議員、坂本昌栄議員、菅井巖議員及び加藤鑽一議員を審査対象とした審査請求書を議長に提出しました。

同市議団が会派広報紙の印刷代に充てた政務活動費について、印刷代の基本料金のうち政党活動関連部分や、国会議員等の連絡先を掲載した部分の按分あんぶんがされていない点が、市議会の手引きに沿わない支出であるとの内容であり、請求を受け、同条例の規定に基づき、議長が市議会議員政治倫

理審査会を設置し、審査を付託しました。

同審査会は3回にわたり、政治倫理基準に反する行為があったかを協議し、採決の結果、全員に「不正の疑惑を持たれるおそれのある行為」があったとして、議長に報告。これに対し、4議員は「不正に当たるものではない」旨の弁明書を議長に提出しました。

議長はこれらを踏まえ措置を検討し、議会運営委員会において、当該議員に対し「公開の議場における陳謝」を勧告することを諮り、賛成多数で了承されました。

委員長	副委員長	委員			
本間 正芳	工藤 博	南波 純	阿部 寛	佐藤 昌哉	

# 12月定例会のポイント

## 原油価格物価高騰等対策関連予算を可決（議第80号・議第96号）

ウクライナ情勢や円安などにより、原油価格や物価の高騰が続いていることを受け、子育て世帯や事業者等への支援を図るための補正予算案が提出され、全員賛成で可決しました。

その主な事業を紹介します。

### 物価高騰対策子育て世帯生活支援事業

(4,302万円)

新型コロナや物価高騰の影響を受ける子育て世帯や妊婦に対し、市内路線バスを中心とした公共交通機関の運賃や店舗での支払い等に利用できる交通系ICカード「チェリカ」を交付し、支援を行うもの

**対象者** 市内在住の次のいずれかに該当する者  
①児童手当受給世帯  
※県事業の支援対象となる、高校生以下の子供が3人以上いる世帯を除く。  
②妊娠届を提出した妊婦

**支援内容** 1世帯につき  
5,000円相当の  
チェリカを交付



### 出産・子育て応援交付金事業 (8,666万円)

国の出産・子育て応援交付金事業に基づき、妊娠届や出産届を提出した妊婦等に対し、支援を行うもの

**対象者** 令和4年4月以後に出産した妊婦等

**交付額** 10万円  
(妊娠、出産の届出後に各5万円)



### 物価高騰対策宿泊施設等緊急支援事業

(5,500万円)

原油価格の高騰、電気代等の値上がりにより固定費用の負担が大きくなっている宿泊施設等に対し、支援を行うもの

**対象施設** 市内宿泊施設及び民間日帰り温泉施設  
**補助金額** 4年度の固定資産税相当額の4分の1

### 農業乾燥調製施設原油価格高騰対策事業

(2,667万円)

原油価格高騰に伴う電気代・燃油代の値上がりによる農業者の負担を軽減するため、個人等の米等乾燥調製施設に係る電気代・燃油代に対し、支援を行うもの

**対象者** 市内の乾燥調製施設を所有する認定農業者（個人農家及び法人）  
※県の原油価格・物価高騰緊急支援給付金を受給できる者を除く。

**交付額** 施設を利用する米、大豆、ソバの作付面積区分に応じて次の額を交付  
7ha以上 5万円/経営体  
5ha～7ha未満 4万円/経営体  
3ha～5ha未満 3万円/経営体  
1ha～3ha未満 2万円/経営体  
1ha未満 1万円/経営体  
※法人の場合は、該当面積区分の面積と単価を2倍とする。

### 運送事業者原油価格高騰対策事業 (1,900万円)

燃料価格の高値水準が続き、運送料への価格転嫁が難しい中小の運送事業者の経営環境が悪化していることから、支援を行うもの（2回目）



**対象者** 次の全てを満たす事業者  
①市内に本社、支社、営業所等を置く中小事業者（法人、個人事業主）  
②一般貨物自動車運送事業（緑ナンバー）の登録又は貨物軽自動車運送事業（黒ナンバー）の届出をし、現に事業用車両を用いて営業していること  
③省エネ技術の導入などの対策に取り組んでいるか、今後講じる見込みがあること

**交付額** 5年1月1日時点の運送事業用車両1台につき次の額を交付  
普通自動車 3万円  
軽自動車 1万円

# 委員会審査

提案された議案をそれぞれ所管の  
委員会に付託して審査します。  
審査の主なものを掲載します。

## 予算特別委員会 市民文教分科会

### 小・中学校の節電対策は

**委員** 学校の光熱費の増額に関し、各学校での節電について、どのような指導を行っているか。

**管理課長** 今年度当初から燃料費の高騰が予想されたため、校長会等を通じて省エネの徹底を依頼しているが、学校現場からはコロナ禍で常時換気を行う必要がある、難しい面もあると聞いている。

## 総務常任委員会

### 職員の定年退職を65歳に延長

**委員** 令和5年度から14年度にかけて、市職員の定年退職年齢を2年に1歳ずつ、65歳まで引き上げるが、定年の延長によって、新規の職員採用に影響はないのか。

**職員課長** 定年が2年に一度となるため、例えば、5年度末の定年退職はないなど、定年退職者がいない年度が発生することになる。そこで、6年度末（7年3月）の定年退職者が仮に24人であれば、6年4月に12人、7年4月に12人というように、半数ずつ前倒しで

採用する計画を想定している。

**委員** 定年延長等により、60歳以上の職員の勤務形態等が多様になるようだが、何種類になるのか。

**職員課長** 大きく分けて、三つに分類される。定年を延長してフルタイムで勤務する、定年前再任用短時間勤務職員として短時間で勤務する、退職し別の道を歩む、このいずれかを選択することとなる。

## 予算特別委員会 厚生分科会

### 子育て世帯等へのチェリカ交付は

**委員** 物価高騰対策子育て世帯生活支援事業について、5,000円相当の交通系ICカード・チェリカを子育て世帯や妊婦に交付する内容であるが、交付までの流れはどのようになるのか。

**子育て推進課長** 市が対象世帯のデータや通知書を作成した後、カード発行業者が対象世帯分のチェリカを準備する。その後、委託業者がチェリカや通知書の封入から配送までを行う予定である。

**委員** 事務経費として約550万円を計上しているが、現金給付と比較し、安価に実施できるのか。

**子育て推進課長** 4年5月に現金給付で実施した子育て世帯生活

支援特別給付金給付事業は、約1,400世帯を対象としており、事務経費は約32万円であった。これをチェリカ交付対象の約7,500世帯に換算すると、約174万円となる。また、先の事業では人件費約380万円を要しており、同様に換算すると、更に多くの人件費も要することから、チェリカ交付の方が低予算で実施できると判断したものである。

## 予算特別委員会 産業建設分科会

### 宿泊施設以外の業種への支援は

**委員** 光熱費等の高騰の影響を受けている宿泊施設等に支援を行うが、高騰の影響は食品製造業や販売など、他業種に及んでいる。これまで様々な支援事業が行われるたびに、まずは宿泊施設への支援がなされていると感じるが、見解は。また、次の展開もあるのか。

**商工観光部長** この高騰による影響は、市全体の企業に及んでいるものと思うが、その中でも、長引くコロナ禍において、最も影響を受けている業種という観点から、宿泊施設を支援するものである。他業種については、例えば、企業の設備投資への支援も展開してい

るが、今後の経済状況も踏まえた上で、どのような支援がふさわしいか、検討を進めていきたい。

### 松くい虫被害の現状と対策は

**委員** 保全松林健全化整備業務委託契約について、以前、松枯れ被害がかなり進行している地区もあったが、現在の状況及び対策は。

**農山漁村振興課主幹** 今回の同契約は、いこいの村森林公園周辺や七窪・窪畑地内の海岸砂防林の松くい虫被害を受けた松の木約1,100本について、国の補助金を活用し、伐倒及び破砕処理を行うものである。松くい虫の被害状況については、平成28年度をピークに年々減少傾向にあったものの、3年度から再び増加傾向にある。そのため、国、県、関係自治体、関係団体で構成するプロジェクト会議で連携しながら対策を協議し、被害拡大防止に努めている。



松くい虫被害を受けた松の木の  
伐倒駆除作業（下川地内）

# 総括質問

市長提出議案に対して、  
会派を代表して質問します。  
各議員1項目について概要をお知らせします。

## YouTube 「鶴岡市議会チャンネル」



本会議の生中継・録画配信を行っています。

YouTube 鶴岡市議会



質問は市議会ホームページ等で公開している録画配信や会議録で全てご覧いただけます。原稿は質問した議員本人の責任において執筆しています。

※会議録の公開には一定の期間を要します。

## 農業振興のための更なる支援策は

新政クラブ 本間 信一 議員



**議員** 原油価格・物価高騰対策として、JA等の共同乾燥調製施設を対象に市独自の支援を行っている。しかし、個人農業者や農業法人等に対し、同様の支援がないのは不公平感があり、市認定農業者会議からも要望が出されているが、見解は。

**市長** 個人農業者等については、小規模事業者を対象とした県の支援があるが、JA系統出荷を主とする場合は対象外となる。そのため、県の補助対象外の系統出荷を主とする個人農業者の乾燥調製施設についても、現在支援を検討している。

**議員** 新規就農者の確保策は。

**市長** 市独自の初期投資の負担軽減策やSEADSの取組等もあって、新規就農者数は令和2年以降増加傾向にあり、4年は54人であった。しかし、農業者が年間約160人ずつ減少しており、補完するには就農形態別の支援策の強化が重要と考える。

### ほかの質問

総合計画、マイナンバーカード、子育て世帯支援、ワクチン接種

## プレミアム付き商品券の利用状況は

日本共産党鶴岡市議団 長谷川 剛 議員



**議員** コロナ禍の消費喚起対策としてプレミアム付き商品券を販売したが、その実績と評価は。

**市長** 11月20日現在、販売比率はアプリ版「つるおかペイ」が77%、紙版が23%、取扱店舗数は884店舗となっている。紙版は集計中のため、アプリ版のみの実績になるが、利用業種は、スーパーや飲食料品店などの卸売・小売業が62.4%、宿泊業・飲食サービス業が17.8%、理容・美容やクリーニングなどの生活関連サービス業・娯楽業が4.7%である。また、性別は、女性が約66%、男性が約34%であり、年代では50代が最も多く28%、40代23%、60代21%、70代以上が8%となっている。多くの方から利用いただき一定の成果はあったと思うが、事業実施に当たり、どのような課題があったのか、アプリ版システムの通信障害を含め、改めて検証していく。

### ほかの質問

新型コロナ対策、総合計画、個人情報保護法施行条例

## チェリカ交付で公共交通の利用拡大を

鶴岡市議会公明党 黒井 浩之 議員



**議員** 子育て世帯や妊婦への物価高騰対策の支援として、交通系ICカードのチェリカを配付するが、期待する効果は。

**市長** チェリカは電子マネー機能があり、店舗での買い物にも利用できる。また、公共交通でもキャッシュレスで乗降できる利便性があり、妊婦は病院へのタクシー移動にも活用できる。

**議員** 10月に市内循環バスが大幅に拡充され、市街地では1時間1本運行されるようになりバス停も300m圏内に1か所配置された。旧町村域からの市内移動の利便性は格段に向上しているが、認知度は上がっているのか。チェリカ配付をきっかけに、新たな利用者の掘り起こしに取り組むべきでは。

**市長** チェリカ約7,500枚を配付するこの事業を好機とし、これまで利用が少ないと考えられた世代がバスに乗るきっかけとなることを期待している。

ほかの質問

出産・子育て応援交付金

## 給食用エレベーター未設置校 適切な対処へ

市民フォーラム 石井 清則 議員



**議員** 櫛引西小と鶴岡五中のエレベーター改修の事業概要は。

**教育部長** 設置後25年以上経過し、部品供給が停止されるため、事前に改修するものである。  
**議員** 未設置校が複数あるが、今後の設置計画と課題は。

**教育部長** 未設置校は、現在改築中の朝陽五小のほか、西郷小、東栄小、渡前小、羽黒小、広瀬小の計6校ある。設置には高額な整備費用を要するが、いずれの校舎も築30年以上経過し、補強工事等が必要なため、校舎改築計画時に検討していきたい。

**議員** 児童が3階まで給食を運搬している学校もあるため、改築計画時ではなく、すぐに検討を始めるべきと思うが、見解は。  
**教育部長** 複数階ある校舎での給食運搬は、一定の距離があり困難性もある。そのため、3階まで児童が運搬している学校には、学校の事情等を確認の上、適切に対処していきたい。

ほかの質問

つるおかペイ、子育て世帯支援、光熱費高騰対策、企業立地促進

## 住民組織の「個人情報」の壁 解決への支援を

SDGs鶴ヶ岡 田中 宏 議員



**議員** 町内会等の住民組織から、若年層の把握が難しく住民名簿を作れない、災害時要支援者の個別避難計画を立てられないといった、いわゆる「個人情報の壁」に関する悩みを聞く。地域コミュニティが防災や福祉に果たす役割は極めて重要であり、市も助言や啓発を行うべきでは。

**市長** 住民組織の福祉や防災分野での取組を促進するには、個人情報の壁を解決する必要がある。そのため、住民組織には個人情報取扱上の具体的な留意点を助言するとともに、個人情報の目的外使用等を心配する市民に対しては、住民組織の活動の意義を周知・啓発していきたい。若年層は、地域活動への参加を敬遠する側面もあるため、別の視点でのアプローチも必要と考える。災害時の住民同士の助け合いや市の支援には、きめ細かな情報把握が重要であり、優良事例も参考に進めていきたい。

ほかの質問

物価高騰対策子育て世帯生活支援事業

# ワクチン副反応疑い者に見舞金給付の検討を

市民の声・鶴岡 **草島 進一** 議員



**議員** 国に報告された新型コロナウイルスワクチンの副反応疑いでの死亡件数は、11月11日現在全国で1、908件ある。国の予防接種健康被害救済制度では、10月17日までに4、689件の申請を受

理し、認定が996件、否認が84件、保留が29件、その他は不明となっており、死亡例1、908件のうち、認定はわずかに10件である。健康体だった30代の家族を失った遺族が国を訴え、医学部教授らが全例調査や接種中止を求め、抗議している事例もある。愛知県や千葉県市川市では、国の救済制度の申請者を対象に、独自に見舞金給付を創設したが、本市でも見舞金給付を検討してはどうか。

**市長** 本市では2件請求があり、国の審査結果待ちの状況である。健康被害が生じた場合は、ほかの予防接種同様、適切に対応していくが、愛知県等の事例についても情報収集していく。

## ほかの質問

総合計画見直しの市民  
参画、個人情報保護法  
施行条例 など

## 議会の開催状況

令和4年中は4回の定例会（3月、6月、9月、12月）と6回の臨時会（1月、2月、4月、5月、7月、10月）が開催されました。

### ◎議会の開催状況（単位：回・日）

招集回数		会期日数		本会議日数	
定例会	臨時会	定例会	臨時会	定例会	臨時会
4	6	83	6	23	6

### ◎常任委員会等の開催状況（単位：件）

	総務	市民	厚生	産業
委員会	4	3	3	4
分科会	5	5	5	5
協議会	1	2	3	3

◎議会運営委員会 28回 ◎議員全員協議会 2回

### ◎提出議案の状況（単位：件）

市長提出						議員提出					請願		
予算	決算	条例等	事件	人事	計	条例	決議	意見書	その他	計	受理	継続	計
34	4	22	29	8	97	0	4	15	0	19	3	0	3

### ◎審査の状況（単位：件）

市長提出						議員提出				請願			
可決	否決	同意	承認	認定	可決及び認定	計	可決	否決	計	採択	不採択	撤回	計
82	0	8	3	3	1	97	14	5	19	1	1	1	3

## 10月臨時会の概要

10月27日に10月臨時会を開催し、原油価格物価高騰対策関連の予算議案1件、条例議案1件の審査を行い、全員賛成で可決しました。

議案番号	議案名	審議結果
議第78号	令和4年度鶴岡市一般会計補正予算（第7号）	可決 （全員賛成）
議第79号	鶴岡市手数料条例の一部改正について マイナンバーカードの普及促進のため、マイナンバーカードを利用した多機能端末機での所得証明等の発行手数料を、令和4年12月1日から6年3月31日までの間、減額するもの	





## 特別支援教育に廃止勧告 本市の基本方針は

佐藤 博 幸 議員



**議員** 国連の障害者権利条約の審査で、日本の特別支援教育は分離教育であるとして廃止を勧告したが、本市特別支援教育の推進基本方針は、

**教育長** 障害のある子どもの自立と社会参加を見据え、一人ひとりの教育的ニーズに応える柔軟な指導ができる仕組みの整備が重要と考える。

**議員** 本市の特別支援教育の取組を充実させ、特別支援教育推進計画を策定する考えはないか。

**教育長** 本市の特別支援教育の取組を基に構築することは十分可能と考える。今後もインクルーシブ教育（※1）を実践するための特別支援教育について、自信を持って進めていきたい。

ほかの質問 .....  
なし

## 全国旅行支援の効果と 今後の見通しは

五十嵐 一 彦 議員



**議員** 国の観光需要喚起策「全国旅行支援」が10月に開始されたが、観光客数の回復状況と同支援の継続について、今後の見通しは。

**商工観光部長** 観光入込客数は増加傾向にあり、対前年同月比で加茂水族館は約10%増、月山などの山岳観光は約20%増となるなど、順調に推移している。さらに、宿泊施設の予約状況もおおむね好調であり、地域限定クーポンを利用するため、買い物等で立ち寄る施設も回復傾向にある。国は、今後の新型コロナの感染状況等を見極め、割引率など制度の見直しを行った上で、同支援を継続して実施するとしている。

ほかの質問 .....  
鶴岡市空き家等対策計画、都市交流の推進

※1 インクルーシブ教育…障害のある者と障害のない者がともに学ぶこと。

## 新産業団地における 農業振興は

佐藤 昌 哉 議員



**議員** 新産業団地には農村産業法（※2）に基づいた農業関連施設も立地可能であるが、農業者や関係団体等に対し需要調査を行う考えは。

**商工観光部長** 地元農産物の加工施設等、地域資源を生かした事業に利用したい事業所があれば、聞き取り等を行い需要把握に努めたい。

**議員** 団地化される優良農地に、耕作者は機械設備の導入や畑地化の整備など多額の投資をしてきた。市にはこれを推進してきた責任があると考えますが、耕作者への支援について見解は。

**農林水産部長** 今後の営農意向や必要な支援を伺い、必要に応じて支援策を検討していきたい。

ほかの質問 .....  
公益通報者保護法に基づく体制整備

## 加茂水族館リニューアル 工事の見通しは

尾形 昌 彦 議員



**議員** 加茂水族館のリニューアル工事が入札中止となったが、設計や増築工事・改修工事の実施時期を見直す考えはあるのか。また、令和7年度にグランドオープンするというスケジュールが大きくずれ込む可能性はあるのか。

**商工観光部長** 現在の設計や工事の実施時期の見直しについては、加茂水族館の職員や指定管理者である開発公社の意向を十分に確認しながら、協議を行っているところである。今後の見通しについては、関係団体との調整が整い次第、グランドオープンのスケジュールを含め、報告するようにしたい。

ほかの質問 .....  
危険建築物・建物

※2 農村産業法…農村地域への産業の導入の促進等に関する法律。この法律に適合すると、事業者は税制上や金融上などの支援措置が受けられる。





## 百条調査特別委員会 中間報告

令和4年1月25日の委員会設置以降、計19回の委員会を開催した。

市長選挙における選挙運動費用収支報告書不記載・訂正等に関する事項については、関係者への記録の請求、市長を含む関係者4人の証人尋問を実施した。

また、本市職員に対するパワハラ疑惑に関する事項については、5月に市職員及び元市職員を対象にアンケートを実施し、記名で回答いただいた方々の中から、元職員2人の証人尋問を実施した。

本委員会は、法律による権限に基づき、これまで関係者の証人尋問や記録の請求を行ってきた。今後も必要に応じて証言や記録の請求を行い、収集した証言や記録の精査・分析を進め、事実を解明するために、引き続き調査を進めていく。

これまでの会議録を市議会ホームページに掲載しています。→

※会議録の公開には一定の期間を要します。



## 災害対応ドローンの総合防災訓練での使用は



中 沢 深 雪 議員

**議員** 災害時にドローンの俯瞰的視点からの情報収集は非常に有効である。迅速な対応を取るためにも、ドローン訓練を行い関係機関と体制を確認しておくことは必要と思うが、今年度、朝日地域で開催した総合防災訓練での使用は。

**危機管理監** 過去の総合防災訓練ではドローンによる訓練も行ったが、朝日地域では初開催ということもあり、住民による避難所開設訓練や、車両に閉じ込められた要救助者の救出訓練に重点を置いたため、使用を見送った経過がある。ドローン訓練は経費負担も発生するため、適切な訓練想定をしながら取組を進めていく。

ほかの質問

アーカイブ配信、つるおかペイ

## 常任委員会視察報告

先進的な施策を実施する自治体等の視察を行っています。

令和4年度の各常任委員会行政視察を下記のとおり行いました。

委員会名	月日	視察先	視察項目
総務常任委員会	10月19日	島根県出雲市	・縁結び定住課の取組について
	10月20日	島根県浜田市	・関係人口創出の取組について ・シングルペアレント介護人材育成事業について ・移動期日前投票所（車）の導入及び運用について
	10月21日	山口県周南市	・公共施設老朽化問題への取組について ・中山間地域移住促進事業の取組について
市民文教常任委員会	10月4日	静岡県三島市	・小規模特認校の取組について
	10月5日	静岡県伊豆市	・海と共に生きる観光防災まちづくりの取組について
	10月6日	静岡県焼津市	・機能別消防隊やドローンを活用した消防団の取組について
厚生常任委員会	10月11日	徳島県三好市	・ひきこもり支援事業について
	10月12日	香川県丸亀市	・市民後見人推進事業について
	10月13日	兵庫県洲本市	・地域包括支援事業について ・介護保険事業について
	10月14日	兵庫県明石市	・こども医療費の無料化について ・こども食堂について
産業建設常任委員会	10月24日	福岡県福岡市	・Fukuoka Growth Nextについて
	10月25日	佐賀県唐津市	・水産業活性化支援センターについて
	10月26日	大分県臼杵市	・食文化創造都市の有機農業施策について

※太字の視察先の報告を15頁に掲載。

## 人口減少に伴う学校の在り方

文部科学省は平成9年、児童数が減少している小学校において、小規模の良さを生かした「特色ある学校運営」を進める場合に限り、一定の条件の下、通学区域外からの入学を認める小規模特認校制度を新設した。

この制度を導入している三島市の「坂小学校」では、4年度現在、全校児童の約3分の1に当たる24人がこの制度を利用して区域外から通学している。

本市においても、児童・生徒数の減少に伴い「鶴岡型小中一貫教育」に関する議論がされている。児童にとって、また地域にとってより良い形とはどのようなものか考える機会となった。



## 専門員を配置して婚活支援

出雲市は、平成25年度から「縁結びプロジェクト」を実施し、28年度には婚活サポートマネージャーを配置して婚活支援活動を強化している。お見合いやマッチング、セミナーなどの企画運営、ホームページ等での情報発信のほか、女性専用窓口「いずも縁結び女子navi」を開設したり、名刺大のカードを市内の店舗に置いたりして意識的に女性の参加を広げている。令和3年度はコロナ禍でも、オンライン婚活や出雲大社での出会い、他市町とのイベント、親御さんの相談に取り組み、お引き合わせ523件、交際162件、婚姻36件の実績があった。縁結びの神出雲大社の地の利を生かし、婚活支援に専門職員を配置する先進事例を学んだ。



## 専門性生かし地域ケアの推進

洲本市では、介護福祉課に理学療法士を配置し、専門的な知見を生かしながら、「GENKIすもっとプロジェクト」として、住民主体の通いの場づくりと百歳体操の実践を積極的に推進している。現在は地域の老人クラブや自治会が主体となり、86グループが百歳体操を実施している。また、地域包括支援センターを市が直営で運営し、理学療法士や管理栄養士などの資格を持つ職員が個々の相談ケースに寄り添い、「自立支援型地域ケア個別会議」を週1回開催し、住み慣れた地域で生活できる支援を行っている。このほか、認知症サポーター養成等で住民参加を促す支援体制づくりの推進など、参考となる取組を学ぶことができた。



## 創業支援からグローバル化の推進

Fukuoka Growth Next<sup>フクオカグロースネクスト</sup>は、福岡市の中心市街地にある旧小学校校舎をリノベーションして開設された施設であり、起業家の創業支援を行っている。施設内には企業のオフィスだけでなく、イベントスペースやカフェなどもあり、起業家たちが情報交換をしたり、弁護士や社会保険労務士などに相談をしたりすることができるようになっている。563以上の起業、32社のスポンサー企業、11か国のグローバル連携などの実績があり、多種多様な人材が集う場になっている。福岡市は、海外展開を目指す起業家に積極的な支援を行っており、市全体のグローバル化を目指す上での拠点として、創業支援の参考となる施設であった。



# 議会を傍聴される 皆さんへ

鶴岡市議会では、新型コロナウイルス感染拡大を防止するとともに、傍聴にお越しの方の健康を守るため、次のことを呼び掛けています。ご理解とご協力をお願いいたします。

- ・傍聴席の間隔を空けて着席してください。
- ・マスクを着用してください。
- ・入場時に手指のアルコール消毒をしてください。
- ・発熱など体調が優れない方はご遠慮ください。

なお、本会議は本所及び各庁舎市民ロビーのテレビモニターでも生中継しています。また、市議会ホームページ・YouTubeでは生中継及び録画配信も視聴できます。

## 3月定例会日程 (予定)

日	月	火	水	木	金	土
2/26	27	28 本会議 (開会・総括質問)	3/1 予算特別委員会	2 本会議 (一般質問)	3 本会議 (一般質問) 議会運営委員会	4
5	6 本会議 (一般質問)	7 本会議 予算特別委員会	8 総務 常任委員会	9 市民文教 常任委員会	10 厚生 常任委員会	11
12	13 産業建設 常任委員会	14 常任委員会 予備日	15 常任委員会 予備日	16	17	18
19	20 議会運営委員会	21 (春分の日)	22 予算特別委員会	23 本会議 (表決・閉会)	24	25
26	27	28	29	請願・陳情 提出期限 2月20日(月)午後1時		

※各会議の開会時刻は午前10時です。  
 午後にわたる場合は1時間程度の休憩をはさみ再開します。  
 ※日程は変更される場合がありますので、ご了承ください。

### 西目地内で発生した 土砂災害について

12月31日未明に西目地内で発生した土砂災害では、17棟の建物が倒壊し、市民2人が犠牲になられました。ここに謹んで哀悼の意を表します。

また、避難指示を受け、避難先での生活を余儀なくされている方々にお見舞い申し上げますとともに、今後、市議会としても一日も早い復興に向けて、市当局と連携して取り組んでまいります。

### 議会の会議録を閲覧するには

◆本所及び各庁舎の市民ロビー、鶴岡地域の各コミセン、図書館本館において、会議録を閲覧できます。

◆インターネットで会議録の閲覧・検索ができます。市議会ホームページをご覧ください。

### 編集後記

2022年の漢字は「戦」。ロシアのウクライナ侵攻や円安・物価高の生活上の戦い、スポーツの熱戦などが選定の理由に挙げられました。加えて、新型コロナウイルスとの戦いもいまだ収束せず、12月定例会では生活支援対策や経済支援対策について、熱い議論が交わされました。

国や県の各種施策に重ね合わせ、財源をどう活用しながら市の政策を立案していくのか。市民生活を守るのが市の責任であり、細やかな心配りで一人ひとりに寄り添った支援策を打ち出していくために、今、自治体の力が問われています。

2023年は少しでも希望に向けた明るい漢字が選ばれるよう、本市議会も新たな気持ちで市政の発展に取り組みまいります。

広報広聴委員会委員

黒井 浩之

発行／鶴岡市議会 編集／広報広聴委員会

〒997-8601 山形県鶴岡市馬場町9-25  
 電話 0235-35-1908 FAX 0235-25-2123  
 メールアドレス gikai@city.tsuruoka.lg.jp

